

# 戦場の死を讃えるな

戦争に息子を奪われた彼女の悲しみは  
やがて母子像「ピエタ」として形を結んだ



# 黒

と

# 白


の

# ピエタ

— 種子を粉にひいてはならない —

ケーテ・コルヴィッツ

Käthe Schmidt Kollwitz (1867-1945)

 京浜協同劇団

創立 65 周年記念 第 98 回公演

後援：川崎市・川崎市教育委員会・読売新聞川崎支局・朝日新聞川崎支局  
毎日新聞社川崎支局・東京新聞川崎支局・神奈川新聞社

11月29日(金)～12月8日(日)

会場：スペース京浜

一般 3,500 円 / 学生・障がい者 2,000 円

※当日券は各 500 円増

CoRich



チケット購入

作

和田庸子

演

出

杉本孝司

(東京芸術座)

# 黒と白のピエタ

—種子を粉にひいてはならない—

京浜協同劇団 第98回公演

作：和田庸子 演出：杉本孝司

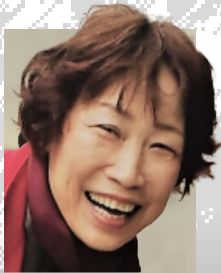
## キャスト



## スタッフ

企画	板垣けゑて	美術	小池れい	音響効果	河村はじめ	小道具	護柔 一	制作班	城谷 護
演出助手	板垣けゑて	照明	前川裕幸 (ライティングユニオン)		河村はじめ	衣裳	ピエタ衣裳班		瀬谷やほこ
演出班	渡辺そのこ 山田育代	音楽	栗木健	舞台監督	柳沢芳信	宣伝美術	板垣陽太		藤井康雄
				大道具	護柔 一	制作	柳沢芳信 高橋雄一郎	クラウドファンディング	板垣陽太
								協力	京浜協同劇団と共に歩む文化の仲間

## 作者「和田庸子」について



1955年生まれ。1976年、京浜協同劇団に研究生として入団。劇団活動の傍ら青年運動や婦人運動、社会変革の活動にいつも真正面から取り組み、手を抜くことはなかった。その情熱の源泉は、理不尽を許さず差別を憎み平和を愛する人々への限りない愛であった。女優として活躍する一方で戯曲を執筆し、2010年には今作「黒と白のピエタ」を発表。その後も精力的に執筆活動を続け、2022年には川崎郷土市民劇にて「おーい！煙突男よ」を上演。高い評価を得る。しかし、成功の興奮冷めやらぬ同年5月、急な病に倒れ死去。享年66歳。

## 劇団員募集中!

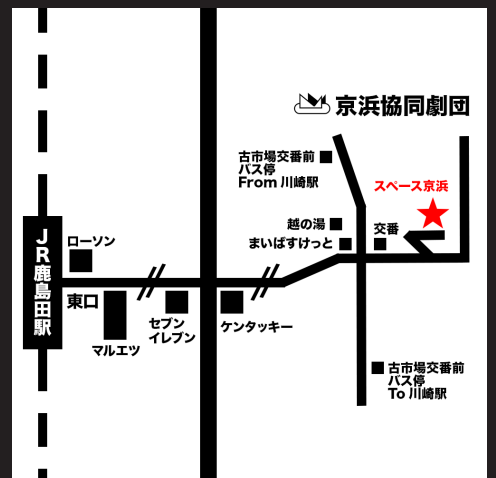


京浜協同劇団

〒212-0052

川崎市幸区古市場 2-109

044-511-4951



	11月		12月			
	29日	30日	1日	6日	7日	8日
	金	土	日	金	土	日
11時		白	黒		黒	白
15時		黒	白		白	黒
19時	黒			白		

※黒組・白組表記は W キャスト